

ここから新たなスタートへ XSCHOOL最終発表会@福井 ～ 後編～

XSCHOOL最終発表会は8チームのプレゼンテーションが終了しました。講師やゲストたちはどのように感じたのでしょうか？後編はトークセッションが行われました。

トークセッション ～XSCHOOLを通して受講生 たちが見つけたものとは～

プレゼンテーションに引き続き、原田祐馬さん、萩原俊矢さん、高橋孝治さんの講師3名と、ゲストの京都大学総合博物館 准教授、塩瀬隆之さんと起業家・情報学研究者であるドミニク・チェンさんを交え、XSCHOOLの振り返りとメンバーが培って来た福井との関係性についてトークセッションが行われました。

PROJECT



XSESSIONS

2021 PROJECT
ARCHIVE

2020 PROJECT
ARCHIVE

2019 PROJECT
ARCHIVE

2018 PROJECT
ARCHIVE

2017 PROJECT
ARCHIVES

2016 PROJECT
ARCHIVES

CONTACT



▲XSCHOOLプログラムディレクターの一人、内田友紀さんによる進行でスタートしました。



ゲストの塩瀬隆之さん。

「プレゼンテーションを見ていて、昔読んだオギュスタン・ベルクの書籍『風土の日本』や和辻哲郎による「風土論」でも語られている、“地域における風と土の関係性”を思い出しました。地域おこしには“風と土”の存在が重要だと言われていますが、外から吹いてくる風はどこまでいっても土になることはできません。土は風を無視するのか、邪魔するのか、あるいは風を受けて形を変えるのか。福井では今いろんな風が巻き起こっていますが、どんな風があってもそれを全部引き受ける寛容さがあり、こういうところから新しい文化が生まれていくのだなと思いました。風と土の関係がきれいだなと思いましたね」



ゲストのドミニク・チェンさん。

「面白いチームには『ばか者 きれ者 よそ者』がいると言われていて、チームビルディングをする時にもどうやってよそ者を呼び込み、風穴を開けるかが重要だと言われています。XSCHOOLは、よそ者による空気の循環がプログラムのなかでしっかり設計されているのが素晴らしいなと思いました。これが『福井のことだから福井のことを考えよう』という暗黙のルールがあればここまでうまくいかなかったかもしれません。ゆるい自律性があるなかで、XSCHOOLのメンバーみなさんが120日かけてこの土地への熱量を熟成してきたのがよくわかりました」



▲トークセッションに耳を傾ける来場者の方たち



講師の萩原俊矢さん。

「今回XSCHOOLを通して初めて福井を訪れましたが、私も含め、24人のメンバーがすでに福井が他人事ではなくなっているような気がします。私は普段インターネットの世界にいますが、これまで定期的に通うことで地域とつながっていく機会はあまりなく、インターネットにはない良さがあるなと思いました。XSCHOOLに興味を持ってくださったオブザーバーの方がプログラムに参加してくださったり、滞在しているホテルの方と顔見知りになったり、さまざまなシーンで『あ、福井に溶け込んでいるのかも』と実感する機会も多かったですね」



講師の高橋孝治さん。

「メンバーたちは『デザイナーとしての役割を社会的な構築まで広げたい』『身の回りにいない職能の人たちと切磋琢磨したい』『いつか地域とともに暮らしながら働きたい』などさまざまな動機でこのXSCHOOLに参加しました。この気持ちずっと大事にし続けて、1期生が広義のデザインを実践してくれたらこの上ない喜びです。XSCHOOLの良いところはこのプログラムのゴールがいい意味であいまいに設計されているところだと思います。受講メンバーには、まず一步踏み出してほしいですね」



講師の原田祐馬さん。

「今回、チームのロゴを地元・福井のデザイナーに依頼するというシーンがありました。デザイナーにも塩瀬さんが言うところの“風と土”があると思うのですが、自分たちだけで完結するのではなく、垣根を超えてみんなで仕事をするのが新しいなと思いました。8つのチームに共通するのは『今まで持っていた思い込みを掘り起こすことができた』ということではないでしょうか。プログラムを通してそれぞれの思い込みに気がつくことができたからこそ、新しい発想につながっていったと思います。今後はどのように周りの人が助けてくれる状況をどう作っていくかが重要です。今日福井の方々にたくさんご来場いただいたことで、自分たちのサポーターを探す最初のチャンスになるのではないかなと思います。」

最後に、これまでXSCHOOLのメンバーに伴走しながら、120日間見守ってくださったパートナー企業の方々からもお言葉をいただきました。



「参加者の熱意は本物で、各製品の完成度の高さに感動を覚えました。福井のような地方都市の可能性も気づかせていただき、私自身も刺激をたくさん受けました。負けてられんって思いましたよ！」と株式会社にしばたの西端順一社長。（西端社長からのメッセージを読み上げさせていただきました）



「今日で発表は終わりましたが、ここから始まっていきます。このプロジェクトが1年後2年後にどうなっているのかが楽しみです！ これからも末長く見守っていきたいと思います」と、株式会社廣部硬器の廣部すぐ里さん。



「今日これだけの素晴らしい発表を聞き、早くボールを蹴ってくれないと始まらない！と言われている気がしました（笑）。これを機会に福井にいる若い人にも福井の良さが伝わればと思います。これから一緒に頑張りましょう！」と、株式会社番匠本店の山田和徳社長。

こうしてすべてのプログラムが終了し、最終発表会は幕を閉じました。



来場者のみなさんは会場の時間いっぱいまで、メンバーに質問をしたり、試作品や企画書にじっくり目を通していました。

たくさんのご来場、ありがとうございました！

卒業じゃない、ここからがスタートだ

無事発表会が終わり、やりきった表情のメンバーたち。

さぁ打ち上げ！……の前に、講師の原田さんから「待った」の声をかかります。



XSCHOOLを何度も見学に来てくださっていたAglCの杉本雅明さん協力のもと、メンバーたちに何やらプレゼントがあるようです。



▲一枚の紙を取り出した杉本さん

なんと、XSCHOOLメンバー全員への卒業証書……ではなく「在籍証明書」です！

しかも、ただの「在籍証明書」ではないようです。

証明書の端がUSB端子として差し込めるようになっており、おそろおそろ差し込んでみると……



なんと！ チームのメンバー3人を表したLEDがともる、“光る”在籍証明書に変身！

チームごとに即席授与式が行われ、思わぬプレゼントに感慨深げなメンバーたちでした。





XSCHOOL受講生のみなさん、本当にお疲れさまでした！

ここまで24名のメンバーは誰一人欠けることなく120日間走り続けてきました。

発表会が終わり一つの区切りとなりましたが、各チームはまさに今スタートしたばかりです。

これから事業化に向けて、まだまだ大きな壁が待ち構えているでしょう。

しかし120日間を通してメンバーそれぞれが育んできた福井との関係性は、きっと今後さまざまな局面で大きな力となり支えになるはずです。

これからも、引き続きXSCHOOLメンバーの応援をどうぞよろしくお願いいたします！



(text : 石原 藍 photo : 片岡 杏子)

いいね！ 0

<<< PREV

CONTACT

Related article 関連記事



PROJECT XSCHOOL

ここから新たなスタートへ XSCHOOL最終発表会
@福井 ～前編～

2016年11月から120日間にわたってプログラムを進めてきた
XSCHOOLは、いよいよ福井での最終発表会を迎えました。一足早く2

[MORE >](#)



PROJECT XSCHOOL

XSCHOOL発表会@東京で見た、新たな「地域 x デザイン」の可能性

2016年11月から約4ヶ月間にわたってプログラムを走らせてきた
XSCHOOL。受講生24名8チームが地域と関わりながら編み出した事
業は、ついにお披露目の場を迎えました…

[MORE >](#)

CONTACT



PROJECT XSCHOOL

東京に続いて福井でも。3月11日（土）は、
『XSCHOOL 発表会/福井 -福井からはじまる、小

さなデザインの教室より-』 @福井新聞社風の森ホールへ！

MORE >



PROJECT XSCHOOL

発表会を控えて総仕上げ！～第五回ワークショップ～

11月から始まったXSCHOOLのワークショップも、福井で行われるのは最後となりました。東京、大阪、福井と住む場所も職能もまったく異なる参加者たちがチームになって生み出…

MORE >

CONTACT



PROJECT XSCHOOL

アイデアから事業へ。実現に向けて動き出した第四回ワークショップ

「このアイデアいいかも！」と思いつくことはありませんか？でも、

[MORE >](#)



PROJECT XSCHOOL

『XSCHOOL 発表会/東京 -福井からはじまる、小さなデザインの教室より-』開催決定。2月19日（日）は東京ミッドタウン・デザインハブへ！

広義の"デザイン"の力を生かした新たなもの・こと・仕事を共創する、小さな小さな教室 XSCHOOL では、“革新を続ける伝統のものづ

[MORE >](#)

CONTACT



PROJECT XSCHOOL

「地域を編み、育てる事業をつくる」トークイベントレポート～第三回ワークショップ～

XSCHOOL第三回ワークショップでは、福井と福岡・八女で活躍する3人のゲストをお呼びし、トークイベントを開催しました。地域に根づ



PROJECT XSCHOOL

自分自身と向き合い、悩んで迷って考える第二回ワークショップ

前回のワークショップでは、3日間かけて福井のまちや人、そしてパートナー企業のことを知った参加者たち。これからともにするチームのメンバーも決まり、それぞれいつもの生活に戻…

MORE >



PROJECT XSCHOOL

XSCHOOL始動！盛りだくさんの第一回ワークショップ ～3日目編～

2日間、パートナー企業や夜のまちを巡ったことで、福井のまちが少しずつ身近になっていった参加者たち。早朝からスタートしたワークシ

ヨッパ最終日には、スペシャルゲストに登場し…

[MORE >](#)



PROJECT XSCHOOL

XSCHOOL始動！盛りだくさんの第一回ワークショップ ～2日目編～

「XSCHOOL」第一回ワークショップの2日目。パートナー企業のリサーチを終えて、これから4ヶ月間をともにするチーム分けが発表されました！職業も境遇も違う参加者たちがお…

[MORE >](#)

CONTACT



PROJECT XSCHOOL

XSCHOOL始動！盛りだくさんの第一回ワークショップ ～初日編～

福井を舞台に、事業創造マインドを備えた新たなデザイナー・事業家を育む小さな教室「XSCHOOL」がついに始まりました！東京・大



PROJECT XSCHOOL

XSCHOOLがはじまる前のこと：株式会社廣部硬器編

2016年の夏、私たちはこれから始まる「XSCHOOL」に向けて、福井市内のとある3つの企業を訪れていました。業界も扱う商材もまったく異なりますが、それぞれ“革新を続け…

MORE >

CONTACT



PROJECT XSCHOOL

XSCHOOLがはじまる前のこと：株式会社番匠本店編

2016年の夏、私たちはこれから始まる「XSCHOOL」に向けて、福井市内のとある3つの企業を訪れていました。業界も扱う商材もまったく



PROJECT XSCHOOL

XSCHOOLがはじまる前のこと：株式会社にしばた編

2016年の夏、私たちはこれから始まる「XSCHOOL」に向けて、福井市内のとある3つの企業を訪れていました。業界も扱う商材もまったく異なりますが、それぞれ“革新を続け…”

MORE >

さらに読み込む

CONTACT



事業名 福井とつながる対流拡大事業 主宰 福井市
協力

国立大学法人 福井大学 産学官連携本部、公立大学法人 福井県立大学 地域連携本部、株式会社福井銀行、株式会社福井新聞社

運営 株式会社福井新聞社、株式会社デザインスタジオ・ピネン

© 2025 未来につなぐ ふくい魅える化プロジェクト